

# 令和8年度 消防職員のための 外国人との コミュニケーション



在留外国人や訪日外国人旅行者は年々増加しています！  
みなさんは、事故・災害があったとき、外国人を迅速・的確に救援救助できますか？  
JIAMでは、そのお役にたてるように、以下のような研修を行っています。

## ■研修の特徴

- 非常時において、コミュニケーションはより難しくなります。円滑な救援救助につながるため、各国の文化や宗教的背景、外国人住民の状況や声など知り、対応力を鍛えます。
- ロールプレイングを取り入れて、けがをした外国人に英語で様子を確認するなど、実際の状況を想定して再現することにより、生きた英語、使える英語が体得できます。
- コミュニケーションツールの活用を学び、現場対応スキルを向上させます。

## ■研修日程等

- ◆研修日程 (11日間) 令和8年5月26日(火)～6月5日(金)
- ◆研修対象 消防職員(自治体の防災担当職員含む)  
※語学(英語)レベル不問
- ◆受講経費 概ね 50,000円
- ◆申込方法 研修内容の詳細を令和8年3月にJIAMホームページに掲載します。  
期限(令和8年4月中旬予定)内にお申込み下さい。

## ■受講者の声...

- 実際に日本で有数の外国人対応をしている消防本部の話聞いたのがとても良かった。  
(市消防18年勤務)
- 講師の難しくも楽しい講義のおかげで外国語への恐怖感が消え、学習意欲が更に湧いた。  
(広域消防3年勤務)

<問い合わせ先>

(公財)全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所 教務部  
〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 電話 (077) 578-5932